

臨床研修医・募集



Now is the time to do it!
~ 始めるなら今 ~



富士宮市立病院

充実した研修体制と 落ち着いた環境の中で共に学ぼう



● 豊富な症例

精鋭の指導医と協力的なスタッフに囲まれ、豊富な症例を経験する、忙しくも充実した臨床研修。

- 約15万人の診療圏にある唯一かつほぼ全科がそろった総合病院
- 350床と比較的小型の病院であり、小回りの利いた研修が可能
- 年間約175,000件の受診、約7,500件の救急症例があり、様々な症例を経験できる
- 柔軟性を持たせたオーダーメイドの研修スケジュール。臨床研修管理委員会には研修医も参加し、研修をデザイン
- ファーストタッチを重視するが、3段体制で上級医が必ずバックアップする安心できる当直体制
- 研修医を大事にする雰囲気が病院内にあり、良好な人間関係が築かれている



● 充実した指導体制

総合診療を重視したカンファレンス、基本的な手技を学べるさまざまな実習。各科間の垣根のない総合医局だからこそできる全人的な指導。

- 各科の救急やcommon diseaseのレクチャー、救急症例検討会、CPCなどからなる総合診療カンファレンス
- 研修医が興味ある比較的狭いテーマについて深く掘り下げる総合診療ミニレクチャー
- 医師、コメディカルスタッフにより指導を受ける実践的な各種実習を月1回程度開催
- 夏には富士山8合目診療所でプライマリケアを実践
- 各科医師、コメディカルスタッフとの距離が短く、コンサルト、相談がしやすい環境
- 県内外への学会、研修会参加を強力にサポート



● 豊かな自然と澄んだ空気

富士山麓の豊かな自然と澄んだ空気の中での落ち着いた研修生活。豊富な娯楽とスポーツの機会。意外と便利な交通アクセス。

- 驚くほど大きな富士山と眼下に広がる駿河湾に囲まれた自然環境
- 研修医専用室、個人用机、図書室、インターネット環境を完備
- ゴルフ、フットサル、釣り、パラグライダー…、自然派のあなたに。でも、遊びすぎには注意
- 病院まで徒歩2分、駅まで徒歩3分の宿舎を用意
- 夜11時まで営業の大型ショッピングモール至近



研修スケジュール

臨床研修管理委員会では、臨床各科、各部署、院外協力施設と研修医の間に立ち、研修の調整を行うとともに全体的な研修を計画、実施しています。委員会には専修医・研修医も参加し、研修を受ける側の意見を取り入れています。個別の研修スケジュールの設定にあたっては、研修医の意見を十分聞くと同時に、有用な研修となるようアドバイスをを行ったうえ決定します。

1 年次

研修科	内科	外科	救急
研修期間	6 か月	3 か月	3 か月

2 年次

研修科	選択必修	地域医療	選択
研修期間	4 か月	1 か月	7 か月

備 考

1. 複数の研修医がいる場合は研修時期を調整します。
2. 救急（外科、麻酔科、整形外科及び脳神経外科から 1 診療科以上を 1 ヶ月以上の単位で選択） 選択必修（外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科から 2 診療科以上を 1 ヶ月以上の単位で選択）及び選択（内科、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、泌尿器科、放射線科、麻酔科、病理科及び精神科から 1 診療科以上を 1 ヶ月以上の単位で選択）の期間を一体化して運用し、国の定める臨床研修制度の枠内で、研修時期、期間の調節を行います。
3. 地域研修は、近隣の開業医に出向して行います。
4. 研修医は卒業年次により 3 段階に分けられた当直制のなかで、1 年目は最下段、2 年目を中段に組み入れられ、概ね月 3 回～ 4 回日当直を行います。
5. すべての研修医は、2 年間の研修期間のうちに最低 5 例の剖検の見学又は介助を行い、最低 1 例の C P C の症例呈示及び C P C レポートの作成を行います。



先輩からのメッセージ

自らが積極的に診療を行える環境がここにはある

耳鼻咽喉科 野田和洋



富士宮市立病院は、富士宮市及びその周辺地域の医療を担ううえで、欠かせない病院です。Common diseaseはもちろん多いですが、それだけでなく様々な疾患の患者さんも来院されます。そのような環境の中、単に症例に向うだけでなく、上級医の先生の丁寧な指導のもと、自らも検査や治療計画を立てていくので積極的に診療を行え、個々の症例をじっくり掘り下げて学んでいきます。また、当院には専任の救急医はおりませんが、救急外来は各科の医師が協力し合って診療を行っています。研修医の先生は、その中でまず初期対応を行っていきませんが、迷ったときはすぐに上級医の先生と連絡がとれますので、可能な範囲までは、まず自らで診療することによって力となります。また、研修医の先生方は研修医室に自分の机を構えますが、ここは休息の場でもあり、また恰好の情報交換の場です。また、こなししたことのない技術を他の研修医が習得したと聞けば、自分のやる気もさらに出てくるものです。お互いが切磋琢磨しあえるのです。雄大な富士山の麓で、皆さんも研修をしてみませんか。

医師としての基本は研修医のうちに決まる

研修医 小田智昭



表題の言葉は、指導医の先生がおっしゃっていたものです。当院は研修医が全体的に少ないようです。私はその状態をチャンスと思いました。結果は正解でした。先生方は研修医にかまってくれるし、症例は十分すぎるほど担当させてもらえたとし、自分から学ぼう、先生から何かを盗もうという姿勢でいればこれほど良い研修ができる病院はないと思います。定期的で開催されるカンファレンスでは、各科の先生方が救急外来での対応やエコーの話、病理の話など多岐にわたって勉強する機会があります。救急外来の当直の現場で役立つことばかりです。外科研修中でも病理解剖があれば、介助をやらせてもらえるなど、研修に対して科に強く縛られない柔軟なところも魅力の一つだと思います。勉強する環境が整った当院と一緒に基本を磨きませんか。

高度医療機器



血管造影装置



64列マルチスライス



麻酔手術管理システム

各科からのメッセージ

内科

内科医の基本、プライマリケアが習得できる。

当院の内科は専門領域に細分化していません。地域の基幹病院として、消化器疾患、腎疾患、呼吸器疾患、内分泌・代謝疾患を初め、様々な疾患の急性期を中心に幅広く診療しています。内科の研修では多彩な症例の経験と、活発な院内の勉強会をとおして、内科医としての基本である知識・技術・思考を見つけることが可能です。

循環器科

豊富な循環器疾患の診断・治療を経験できます。

年間の入院患者数は950名、心カテ数は600件、PCIは230件、ペースメーカー植込みは30件、心エコーは1500件、心筋シンチは700件、心臓CTは250件、心臓MRIは50件程度です。虚血性心疾患や心不全をはじめ症例が豊富であり、多くの貴重な経験を積むことができます。

小児科

小児科医として必要な基礎疾患を広く学べる。

小児科では、感染症・アレルギー疾患をはじめ腎・心疾患等多くの種類の疾患をみることができ、院内出生を中心に新生児も扱っているため、小児科医として必要な基礎疾患を広く学ぶことができます。小児科以外の科に進まれる方にも、当直時などの小児科救急対応ができるだけのスキルを身に付けることが可能です。

産婦人科

来たれ、バイタリティある若人!

産婦人科では助産師外来も導入し、安全、快適な分娩を目指しています。近年の分娩件数は500件前後を推移していますが、地域の周産期医療の砦として、ハイリスク妊娠の占める割合が増加しています。手術件数は250件程度で、良性から悪性疾患まで多岐にわたっています。症例が豊富です。意欲さえあれば、研修期間は有意義で産婦人科の醍醐味を感じてもらえそうです。

皮膚科

幅広く学ぶ。

当院には形成外科医師がいません。そのため、炎症性皮膚疾患のみならず、皮膚腫瘍切除から外傷や熱傷、さらにはレーザー治療（Qスイッチレーザーによる）に及ぶまで様々な形成外科的分野においても、重症症例を除いてはある程度カバーしております。そのため、皮膚科分野及び基本的な外科的分野（縫合など）を幅広く学べると思われます。

耳鼻咽喉科

幅広い疾患に対応する。

当科の診療する領域は脳と眼を除いた頭頸部全体で、めまい、耳、鼻、咽喉頭疾患など幅広く取り扱っています。手術についても疾患の改善のため積極的に取り組んでおり、基本的なことから応用的なことまで対応しています。耳鼻咽喉科の特徴は内科的な側面と外科的な側面を併せ持つところであり、疾患に対してより深く理解することができます。

病理科

解剖・CPCを通じて学ぼう。

当科では研修医の皆さんに積極的に病理解剖に参加し、実際の病変を見てもらいます。また、その症例について組織を観察し、CPCレポートを作成することで、臨床所見も含め総合的に病態を解析する力がつくよう指導しています。また、日常診療に必要な病理情報も分かりやすく説明します。病理というと、とっ付きにくいイメージがありますが、気楽に検査室を訪ねてきてください。

外科

実力は豊富な症例から。

病床数に比べ、症例数は非常に多い病院です。外科はスタッフも充実しており、各種手術（消化器一般外科、乳腺外科、呼吸器外科）、プライマリケア、救急対応など広範囲に学ぶことができます。忙しい分、貴重な戦力の一人として期待されますが、そのために一層成長が望めます。やる気のある研修医よ！共におおいに学ぼう！（そして時にはおおいに飲もう!!）

脳神経外科

意識消失患者にも動じない、カッコイイ医師に!

脳神経外科では脳腫瘍、くも膜下出血、脳出血などの脳卒中、頭部外傷を診ています。殆どが救急搬送されてくる患者です。当科では「脳が障害を受けた際の全身への影響」、「全身が障害を受けたときの脳への影響」を研究テーマとし、「脳疾患の患者は絶対に頭から下の原因で死なせるな!」をモットーに全身、術後管理を厳しく行っています。当科で研修をされた際にはブラインドでの経鼻挿管、IVH、気管切開等のhigh levelの救急手技が極められることを約束します。

整形外科

仕事と遊びのメリハリある職場を目指して。

東海道沿線から少し北上した立地条件ながら、症例数は豊富にある事が当地の魅力です。年間約700件の手術症例があり、多種多様な外傷を診察できます。夏のパラグライダー滑落外傷から冬のウィンタースポーツ外傷まで、四肢末梢から脊椎まで全身の骨を手術することが可能です。変性疾患も人工関節30件・脊椎手術15件程行っています。気温は低いですですが暖かい人材が揃っているので一度見学に来てください。

泌尿器科

マイナーなのにメジャー???

泌尿器科では尿路系及び男性生殖器に発症する疾患を治療しています。地域の基幹病院として、特に増加傾向にある尿路結石・泌尿器科悪性腫瘍・排尿障害の治療に力を入れています。マイナーと言っても守備範囲は広く、少ない人員の中、日々地域医療を支えるため奮闘しています。当院では臨床研修が始まって以来、当科での研修を受けた方がおらず、研修の空白地帯となっています。志のある方、一緒に奮闘しましょう。

眼科

目は心の窓、体の窓!

目は直接血管が見える唯一の器官であり、糖尿病や高血圧などの血管病変を評価でき、また膠原病や甲状腺などの全身疾患からも目に病変が現れ、目のことを知っておくと他科でも結構役に立ちます。当科では白内障・緑内障・糖尿病網膜症・網膜剥離などの通常の眼疾患から、眼瞼・涙道・骨折など広範囲の眼にかかわる疾患の治療を行っています。

放射線科

画像診断

検査には、ラボデータのように数値を読むもの、また、レントゲンやECGなど形態を読むものがあります。後者に関し、件数をこなせば誰でも上達するものですが、その速度にはかなりの個人差があります。当科では、集中的に大量の読影を行うことにより、基本をみっちり身に付けることが可能です。特に救急の場で役立つと思います。

麻酔科

毎日実技

全科の予定・緊急の手術麻酔～くも膜下麻酔を24時間待機対応し、年間1800件程度を管理。虫垂炎・帝王切開・大腿骨転子部骨折・イレウス・脳動脈瘤・気胸・胆石など毎日は実技の連続。末梢静脈確保・挿管・中心静脈穿刺・動脈穿刺・くも膜下穿刺(25G・27G)・術中麻酔管理・術前術後の診察。最新自動麻酔記録とモニター完備。当科研修医は手術延長時でも毎日22時終了で土日は休みです。

カンファレンス・実習

総合診療カンファレンス（夕方・月2回程度）

救急レクチャー
救急症例検討会
各科common diseaseのレクチャー
C P C
R C P C
検査セミナー 等



総合診療ミニレクチャー（早朝・月2回程度）

各科の処置法
画像、心電図、臨床検査の読み方
輸液計画法
薬剤レクチャー
組織・病理レクチャー 等



実 習（月1回程度）

テルモ・プラネックス研修（IV, CV, 各種シミュレーター訓練）
超音波検査実習（心、胸部）
呼吸器実習
結紮縫合実習
日本救急医学会認定ICLSコース
富士山診療所研修
トリアージ訓練
輸血検査実習
グラム染色実習
尿沈渣実習 等



後期臨床研修

専門的な医学知識及び技術を有し、地域医療に貢献できる医師を育成するため、専門研修制度を開設し、意欲のある若手医師を募集します。

当院の各科指導医のもとで豊富な症例を経験することにより、それぞれの専門医資格取得を目標とします。臨床科によっては当院単独では履修に不足する項目があるため、あえて固定期間を設けず、研修医の希望する期間の研修を行います。もちろん、当院のみの研修で充分専門医資格取得な科もあります。



認定・修練施設

日本医療機能評価機構病院機能評価施設認定
臨床研修病院

静岡県地域がん診療連携推進病院

産科救急受入医療機関

日本臓器移植ネットワーク認定献腎移植施設

日本内科学会認定教育施設

日本腎臓学会研修施設

日本透析医学会認定施設

日本アフェシス学会認定施設

日本消化器内視鏡学会認定指導施設

日本消化器病学会認定施設

日本循環器学会専門医研修施設

日本小児科学会専門医制度関連施設

日本呼吸器外科学会専門医制度関連施設

日本外科学会外科専門医制度修練施設

日本消化器外科学会専門医修練施設

日本大腸肛門病学会専門医修練施設

日本がん治療認定機構認定研修施設

日本乳癌学会関連施設認定

日本整形外科学会専門医制度研修施設

日本脳神経外科学会専門医認定制度指定訓練施設

日本脳卒中学会専門医研修教育病院

日本産婦人科学会専門医制度卒後研修指導施設

日本眼科学会専門医制度関連施設

日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設

日本皮膚科学会認定専門医制度研修施設

日本泌尿器科学会泌尿器科専門医基幹教育施設

放射線科専門医修練協力機関

日本麻酔科学会認定病院

日本病理学会認定病理専門医制度認定施設 等

待遇・行事

給与 1 年次・・・月額 約 380,000 円

2 年次・・・月額 約 460,000 円

各種手当を含む

社会保険完備

フットサル大会（年 2 回開催）

各病棟でユニフォームを作るなど盛り上がっています

病院新年会（毎年 1 月開催）

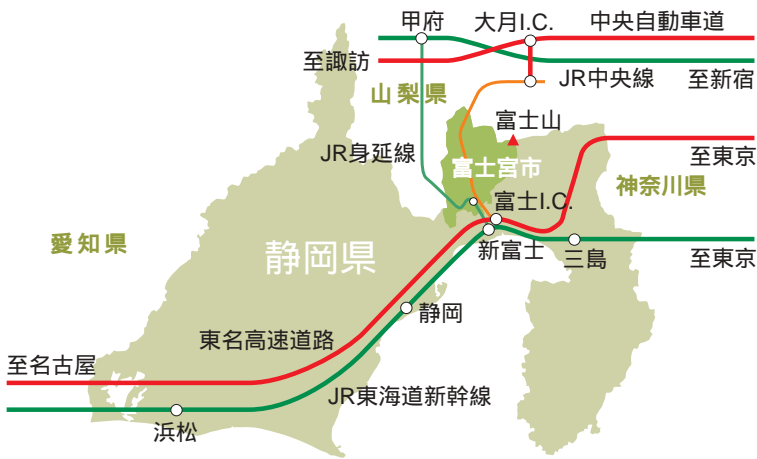
各病棟での余興対決が毎回見ものです！

ゴルフ大会（年 4 回開催）

市バレーボール大会 等



交通アクセス



電車利用

JR 身延線 富士宮駅下車 / 徒歩約 3 分

東名高速道路利用

富士I.C. 西富士道路 国道 414
病院 / 約 20 分

富士宮市立病院

〒418-0076 静岡県富士宮市錦町3番1号
電話 (0544)27-3151(代表)
FAX (0544)23-7232
E-mail: fmyhsp@lilac.ocn.ne.jp
http://fujinomiya.cococala.net/



病院見学受付中

実際に病院の現場見学をしてみませんか？ お一人でも随時対応します。
お気軽にお問い合わせ下さい。(担当：病院管理課)